

戸倉野球場代替地の早期確保を！



高齢者の新たな課題！猛暑フレイル対策を
だて) 猛暑が長期に続く昨今、熱中症対策で外出を避ける事による、高齢者の体力等の低下が懸念されている。熱中症と両輪での対策を。
市) 夏季期間の過ごし方は課題と認識。自宅や室内でできる運動などを周知していきたい。
ひかりスポーツセンター体育室にエアコンを
だて) 数年にわたり求め続けている、ひかりスポーツセンター体育室へのエアコン設置について進展が見られないが、どうなっているのか。

市) 早急に進めるべきと考え、現在空調設備の設置方法を業者に確認している。
市内スポーツの危機！戸倉野球場の代替地を
だて) 長年無償でお借りしてきた戸倉野球場が返還となる。年間のべ2万人が使っていた場所が無くなる事の影響は甚大。新設または近隣市、企業、大学等のグラウンドをお借りするなど、代替地の早期確保に向けた交渉、行動を求む。
市) 原状復帰工事が始まる前の令和7年12月頃までは暫定的に利用できる見込み。その先は近

立憲・
市民フォーラム
だて 淳一郎



隣市施設や借り物ではなく恒久利用ができる場所についても検討を進めていきたい。
シニア世代がより活躍できる場の創出を！
だて) この先シニア世代の力を借りて行く事はより重要となる。市の取組み加速を求める。
市) 重要なテーマである。各部署で行っている取組みを分かりやすく見える化し、進めていく。
その他質問→特殊詐欺対策、自治会デジタル化

暮らしやすさが持続する国分寺を



高齢者の防犯対策の強化を！
森田) 特殊詐欺被害防止に効果的な自動通話録音機の高齢者世帯への貸与拡充を求める。
市) 今後も貸与について積極的に行っていく。
森田) コンビニエンスストア等の民間事業者や金融機関、警察、行政が協力し、多方面からの防止対策が喫緊。包括的な連携を求める。
市) 他市の事例等を調査、研究し取り組む。
森田) 今後、特殊詐欺防止に関する行政と警察との協定締結等も視野に入れた取り組みを望む。

都市農業のまち、国分寺のために！
森田) 都市農業のモデルとして、持続可能な農業のため、農業を身近に感じられる市民参加型の事業が重要。市) 重要と捉え継続していく。
森田) 農地における獣害対策への支援が必要。
市) 関係課と連携し、獣害対策支援を検討する。
恋ヶ窪の現庁舎用地に笑顔あふれるまちを！
森田) 景観の統一性や周辺住環境へ配慮しながら、賑わいの創出につながるまちづくりを。
市) 官民一体発注方式による手法を採用し行う。

自由民主党国分寺
森田 たかし



安心して過ごせる公園の維持管理を！
森田) 遊具等の新設や更新の際、クラウドファンディングの活用や寄贈者の名入りベンチ等の寄附を募り、親しみのある公園づくりの検討を。
市) 市の負担軽減等にも効果的と考える。
森田) 遊具・設備の不具合等を行政に連絡できるように、道路通報システムアプリの活用を提案。
市) 費用対効果等を踏まえ、研究したい。

固定資産税、都市計画税の今後について



新海) 本多地区で行われている青色防犯パトロール車運行時に、道路中央の標識や細い道で後退余地のある電柱、道路上に伸びている樹木等が障害になっている。対策をとってもらいたい。
建設環境部長) 隣接の住宅の垣根の改良やセットバックの際に移設されていない状態で管理者に移設を要望しています。道路に出ている樹木は所有者に剪定をお願い指導を行っておりますが改善されていない所もあります。引きつづき剪定にご協力いただけるよう努力して参ります。

新海) 国分寺市は土地に対する税金が高いとの指摘がある。固定資産税については国分寺市で決められる問題ではないが、都市計画税は各市で決めている。周辺市との比較を伺いたい。
総務部長) 令和6年から8年までの税率は0.27%で26市中7市が同じ、一番高い税率は0.29%、一番低い税率は0.20%、当市より低い税率の市は17市あります。当市の税率についてはこれからの都市計画を考えると妥当と考えております。
新海) 当市の税率は最高税率の市とわずか0.02

自由民主党国分寺
新海 栄一



%しか変わらない高い税率である。今までは北口再開発があることからこれを容認してきたが、現在の商業者、農業者はじめ多くの納税者の納税困窮状況を見ると、次回の評価替えの際は下げる必要があるのではないかと。
総務部長) 今後、当市の都市計画事業等や他市の状況も勘案しまして、都市計画税の税率については検討してまいりたいと考えております。

誰もが自分らしく過ごせる時間と場所を！



子どもたちに豊かな放課後を (問) ランドセル来館について (答) 現在は3児童館だが、11月より全ての児童館で実施 (問) 4年生以上も検討を (答) 定員に空きがある場合に今後検討 (問) 放課後子どもプラン。コーディネーター、実施委員、サポーターのほとんどが小学生の保護者。仕事や育児、介護をしながらこの事業を担っている。支援体制や持続可能な運営の仕組みの早急な検討を (答) 他自治体で実施している事業者ヒアリングし研究※現在のプランを支えて

いる方々と丁寧に意見交換を。豪雨や猛暑で家庭開放が中止になりがち。居場所として安定した開催をするために室内の場の確保が不可欠。学童保育所の狭隘状況や小4の壁の解消をするためにも、事業拡充や機構改革含め学童保育との一体化の検討を求める **コミュニティ・スクールについて** (問) 今年度4校導入に至った市の考え方の変化について (答) これまで同様、方針に全く変わらない。4校で準備が整い今年度コミュニティスクール化を進めた。来年度から

国分寺・生活者
ネットワーク
小坂 まさ代



全15校で実施予定 (問) 今年度からサポーターの活動謝礼がなくなった理由は (答) より多くの方に僅かな時間であっても学校運営へ参画してほしいため無報酬とした※国と都から補助がある。再考を。また消耗品費等は学校配当予算から回すのではなくコミュニティスクール予算として計上を。地域の方たちが円滑に活動できるよう、財源確保を含めた環境整備を求める。

産後ケアにアウトリーチ（訪問）型導入を！



◆「生ごみ水切りひと絞り」可燃ごみの約40%は生ごみでその約80%が水分だ。焼却には大量のCO₂が発生し水分は大敵！更なる生ごみ減量策と市民一人当たり7g削減の周知、PRをせよ。
答) 生ごみの拠点回収の拡充や周知に努める。
◆気候温暖化対策「緑の日傘」樹木に着目した政策の推進で「樹冠被覆率」の検討や街路樹・樹木の維持管理に係わるガイドラインの作成を。
答) 現状は多様な緑の機能に着目した「みどり率」を採用している。「樹冠被覆率」について

は注視していく。街路樹に特化したものはなく緑の基本計画・公園緑地の総合的な維持管理計画の方針に基づいて管理を行っている。
◆産後ケアに訪問アウトリーチ型事業を加え更なる充実を図れ。他市の事業者、市内助産師にも声かけ受け皿の拡充を。答) 人員体制等課題があり実施に至らず。今後、市外事業者や助産師個人との契約含め多角的に検討する。皆) サービス利用に際し電子申請を可能とせよ。答) 申請等利用者の負担軽減に向け導入を検討する。

立憲・
市民フォーラム
皆川 りうこ



◆次期「国分寺市教育ビジョン」は、現庁舎跡地に予定されている恋ヶ窪図書館・公民館の社会教育施設の運営の考え方の基本としても重要だ。その点を自覚し策定にあたるように。答) 市内5館の図書館・公民館はビジョンの考え方に基づくものと自覚の上、策定を進める。皆) 複合施設の3階屋上のトイレは、安全面等心配な点が多く再考を求める。答) 議論してみる。